

2018年12月1日

心臓血管外科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2017年1月～2018年9月の間に、心臓外科手術のために入院し、人工心肺を用いて手術を受けた方

【研究課題名】人工心肺中の局所脳酸素飽和度  $rSO_2$  の危険値予測に関する研究  
危険値予測から術後せん妄の予測可能性の検討

【研究責任者】国立循環器病研究センター 麻酔科 医長 吉谷 健司

【研究の目的】術中モニタリングの警告値をより早期に伝える方法の開発

【利用する診療情報】

年齢、体重、身長、人工心肺中の血圧、心拍数、 $rSO_2$ 、ICU 滞在日数、在院日数、ICD せん妄スコア

・ 共同研究機関及び研究責任者

1. 合同会社 みらか中央研究所 職務執行者 小見 和也

【研究期間】2018年12月1日より2020年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 麻酔科科 担当医師 吉谷健司  
電話 06-6833-5012(代表) (内線 8131)